



多可タイムズ

2009.6.1
平成21年 13号

発行：多可町教育委員会
〒679-1134 多可郡多可町中區茂利20
☎0795-32-1250
E-mail: shakaikyoiku@takacho.jp



おもな内容

- ・教育委員会の動き
新学習指導要領が施行されます
- ・びっくあっぷ学校園
- ・教育コラム
子ども向け体験活動のこれから
- ・教育施策紹介
中学生ボランティアサークル
- ・子ども向けイベント情報
- ・あっぱれ多可キッズ
- ・知っ得TakaTown

学習指導要領が変わります

授業参観などで小中学校の授業を見られて、これまでも、保護者の皆さんが子どものころに受けてこられた授業との違いを感じられた方が多いのではないのでしょうか。

社会が変化し、子どもたちが抱える課題も変わります。そして、充実感をもって学習に取り組めることや、学ぶことの喜びを実感することが大切になります。

それらに対応するために、教育の中心も変えていく必要があります。そのため、学習指導要領はこれまでも、ほぼ10年に一度見直されてきました。細かい改訂の内容については、文部科学省のホームページをご覧ください。

これからの社会を生きていくためには、いくらか知識理解が促されていても、それだけでは困難です。確かな学力、豊かな人間性、健康・体力など、いわゆる知・徳・体をバランスよく育てなければなりません。意欲的に学ぶことや、自ら考え判断し問題解決する能力を備えること、それが生きる力

につながります。

これからの学習のキーワードは、「習得・活用・探究」です。授業では特に次のようなことを大事にしていきたいです。

各教科では、基礎的・基本的な知識・技能を「習得」する。観察や実験の後、その結果から自分でまとめを作成する。資料で調べたり文章を読んだりした後で、知識や経験に照らして自分の考えをまとめる。このようにそれぞれの教科の知識・技能を「活用」する学習活動を行う。それらを教科等を横断した問題解決的な学習や「探究」活動へと発展させる。そんな学習活動を充実させていきます。

いよいよ本年4月より、全国の小学校・中学校において、新しい学習指導要領の一部が先行実施されています。そして、幼稚園においても新教育要領が全面実施されました。

小学校では、平成23年度から、中学校では平成24年度から、全面実施となります。

この新しい学習指導要領では、これ

まで以上に子どもたちに「生きる力」をはぐくむことを目指し、言語活動、算数・数学や理科教育、道徳教育、体験活動、外国語教育などの充実を図っていきます。

具体的には次の表の通りです。

	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図工	家庭	体育	道徳	英語	総合	特活	合計
1年生	新	9	—	4	—	3	2	2	—	3	1	—	1	28
	現行	8	—	3.4	—	3	2	2	—	2.6	1	—	1	23
2年生	新	9	—	5	—	3	2	2	—	3	1	—	1	28
	現行	8	—	4.4	—	3	2	2	—	2.6	1	—	1	24
3年生	新	7	2	5	2.6	—	1.7	1.7	—	3	1	—	2	27
	現行	6.7	2	4.3	2	—	1.7	1.7	—	2.6	1	—	3	26
4年生	新	7	2.6	5	3	—	1.7	1.7	—	3	1	—	2	28
	現行	6.7	2.4	4.3	2.6	—	1.7	1.7	—	2.6	1	—	3	27
5年生	新	5	2.9	5	3	—	1.4	1.4	1.7	2.6	1	1	2	28
	現行	5.1	2.6	4.3	2.7	—	1.4	1.4	1.7	2.6	1	—	3.1	27
6年生	新	5	3	5	3	—	1.4	1.4	1.6	2.6	1	1	2	28
	現行	5	2.9	4.3	2.7	—	1.4	1.4	1.6	2.6	1	—	3.1	27

は増加する教科 数字は1週間当たりの標準授業時数

合計	新	1401	365	1011	405	207	358	358	115	597	209	70	280	209	5645
時間数	現行	1377	345	869	350	207	358	358	115	540	209	—	430	209	5367

表1 授業時間数の増加(小学校)

新しい教科書を使い始めるのは、平成23年(小学校)と平成24年(中学校)です。

今回の改訂の主な変更点は、一つは総授業時数が小学校1・2年生で週2時間(21・22年度は1時間)、3・4・5・6年で週1時間、中学校は全学年で週1時間増加します。

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健	体育	家庭	外国語	道徳	総合	特活	部活動	合計
1年生	新	4	3	4	3	1.3	1.3	3	2	4	1	1.4	1	—	29
	現行	4	3	3	3	1.3	1.3	2.6	2	3	1	2~2.9	1	0~0.9	28
2年生	新	4	3	3	4	1	1	3	2	4	1	2	1	—	29
	現行	3	3	3	3	1	1	2.6	2	3	1	2~3	1	1.4~2.4	28
3年生	新	3	4	4	4	1	1	3	1	4	1	2	1	—	29
	現行	3	2.4	3	2.3	1	1	2.6	1	3	1	2~3.7	1	1.3~4.7	28

は増加する教科 数字は1週間当たりの標準授業時数

合計	新	385	350	385	385	115	115	315	175	420	105	190	105	—	3045
時間数	現行	350	295	315	290	115	115	270	175	315	105	20~25	105	15~20	2940

表2 授業時間数の増加(中学校)

授業時数の増加は、「詰め込み教育」への転換ではなく、主に次の学習を充実するために行うものです。

- ① つまづきやすい内容の確実な習得を図るための繰り返し学習
- ② 知識・技能を活用する学習(観察・実験や、レポート作成、論述など)

このように、授業時数は増えますが、指導内容を増やすことが主な目的ではありません。子どもたちがじっくりと学習に取り組める時間を確保することは大事です。

そして、つまりきやすい内容の確実な習得を図るための繰り返し学習（モジュール学習や反復学習など）や、知識・技能を活用する学習（観察・実験やレポート作成、論述など）を行う時間を充実させます。

CRIT調査や全国学力・学習状況調査の結果や考察などから、これらの時間を確保し、基礎的・基本的な知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等をさらに育てていきます。そして、なんといいっても言語は、知的活動（論理や思考）表現・コミュニケーション、感性・情緒の基礎となりますから、国語科を中心としながらも、全ての教科においてもレポート作成や論述を行うなど、言語活動を指導上位置付けることが求められます。

読書活動などもさらに推進していきます。



	平成20年度	年度21年度	年度22年度	平成23年度	平成24年度
小学校					
学習指導要領	周知	先行実施	→	全面実施	→
教科書	編集	検定	採択・供給	使用	→
中学校					
学習指導要領	周知	先行実施	→	→	全面実施
教科書	—	編集	検定	採択・供給	使用

一部の教科等で先行実施

全ての教科等で全面実施
(新しい教科書を使用)

表3 実施のスケジュール(小・中学校)

国語(1～4年)・算数(1～6年)・理科(3～6年)・体育(1～4年)の授業時数が増加します。

小・中学校で標準授業時数が18%増加となる算数・数学、23%増加となる理科は新しい内容が加わります。

算数・数学や理科では、繰り返し学習、観察・実験やレポートの作成などの時間を確保し、数学や科学に対する関心や学習意欲を高めていきます。

そして、小学校では「外国語活動」が平成23年度から必修化となり、全国すべての小学校で始まります。

多可町では、従前より英語活動に取り組む、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てたり、英語の音声や基本的な表現に慣れ親しませながらコミュニケーションの力の育成を図っています。楽しさを体験的に味わい、中学校の英語科の学習にスムーズに接続できるように、今後、ますます充実を図っていきます。

新学習指導要領について一部を紹介しましたが、家庭でも、学校の教育が今後どのように変わるのか注目ください。

また、「早寝早起き朝ごはん」など、基本的な生活習慣づくりにご協力いただくとともに、家庭学習の習慣が身に付きますよう、続けてご支援をお願いします。子どもたちの将来のために、社会全体で子どもたちを育てていきましょう。

みなさんのご家庭ではいかがですか？

- ☐ 学校での出来事について子どもと話をしている
- ☐ 「おはよう」「ただいま」「おやすみ」などのあいさつをしている
- ☐ 早寝早起きを心がけている
- ☐ 子どもは毎日朝食を食べている
- ☐ 子どもが手伝う家事の分担を決めている
- ☐ テレビやゲームの時間にルールを決めている
- ☐ 家で読書や勉強する時間をとっている
- ☐ 子どもと一緒に地域の活動に参加したことがある



学習指導要領がかわります
平成21年度から、幼稚園、小学校、中学校で、新しい学習指導要領がスタートします。



チャレンジキッズ



みんなて体操！

フラフープ
上手でしょ！



中町幼稚園では毎週月曜日にいろいろな運動遊びに挑戦する「チャレンジキッズタイム」を設けています。
フラフープ、縄跳び、ボールつき、跳び箱、一輪車など様々な遊びを体験することができ、運動遊びに興味をもつきっかけとなっています。

今回のチャレンジを見て「自分もやってみよう」と挑戦する姿が見受けられます。
大勢の友だちに披露することに喜びを味わったり、自信につながったりしていくことを期待し、これから友だち同士で刺激し合い、いろいろな運動遊びに取り組んでいくって欲しいと思います。



キラリ☆笑顔

野菜の種をまいたよ！

「おいしい、野菜になあれ！」と、願いをこめて4月の参観日に、おうちのひとと一緒に、プランターに野菜の種をまきました。
「早く、実ができないかなあー？」

「みんなで、食べよなあー」と、心待ちにしている子どもたち。種をまいて、どんなふうになるのか、育ててみて初めて分かる事もたくさんあります。自分たちで、水やりや、草引きをして、大切に育てた野菜は、きつと最高においしいはずですね！
今から収穫が楽しみです！



おおきなあーれ！
おいしくなあれ！



こいのぼりと、
はい、
ポーズ♪



「こいのぼりさん、私のおうちみえてるかなあー？」
「こいのぼり、踊ってるみたい♪」
どの子も、自分たちで作った満足感に溢れ、素敵な笑顔でいつまでも見つめていました！

空に舞い上がれ「こいのぼり」
空に大きく風を受けて、子どもたちみんなで協力して作った、「松井こいのぼり」が元気に泳ぎました。





びっくあつ

杉原谷幼稚園

雨にも負けず風にも負けず、小さな足でしっかりと歩いてきています。その頑張りを支えているのは家庭であり、地域であり、一緒に歩いている小学生や友だちではないかと思えます。心身共にたくましい子が育っている一方、保護者や園としては安全面での心配もつきません。そんな中、幼稚園・小学校合同の交通安全教室が実施されました。



加美区の幼稚園では、朝は小学生との集団登園、帰りは通園バスを利用しています。遠方から通っている園児の中には朝の7時頃に家を出ています。



右を見て、左を見て、また右を見て。上手だね！



PTAや交通安全委員会の方々、警察の方などたくさんの方々にお世話になり、楽しみながら歩行訓練をすることができました。ありがとうございます。みんな、事故に遭わないように、仲良く元気に通ってくださいね！



小学生と一緒に話を聞いてます。お行儀いいでしょ。

キッズランド



こどもの日

4歳児

ハサミに慣れよう！
3歳でハサミの安全な使い方を覚えました。4歳ではハサミを上手に使えるようになることを目標としています。

こいのぼり作りでは、線の上をたどりながら目玉の丸やしっぽの三角、そしてたくさんのおうろこを切りました。曲線を切るのにはなかなか難しく、困り顔の子もいました。そんな時、「黄組（4歳児）になったんやからがんばらな！僕だって難しいけどがんばりよるんやから」という友達のおまじの言葉が後押ししてくれました。ちょっぴりいいがんだ目玉、不揃いなおうろこ。それらはどれも今の子ども達の精一杯の頑張りで、できあがったこいのぼりを持って外を走っている子ども達の顔は、キラキラ輝いていました。

5歳児

イメージしたものを自分なりに作ろう！

子どもの日にちなんでカブトを作りました。大きな新聞紙を折るのは一苦労。分からない時は、先生や友達に教えてもらってなんとか完成。でも本当の頑張りはそれからです。できあがったカブトに折り紙で飾り付けをしました。カブトを知らない子も多く、「どんな風に作ろう！」と悩んでしまった子もいました。でも、本物のミニカブトを見せると子ども達の表情も一変し、「もっとこうしよう」と夢中で作っていました。できあがったカブトをかぶって誇らしげに友達と見せ合っている様子からは満足感が満ちあふれていました。



ぷ学校園



中町南小学校

みんななかよし 中南っ子



中町南小学校の児童会は、みんなが楽しく学校生活を送れるよう、全学年が一緒に遊ぶ「なかよし遊び」タイムを月に一度計画し、活動しています。

今年も新1年生を迎え、4月20日に最初の「なかよし遊び」が開かれまし



から6年生まで約20名のグループを作り、まず自己紹介をすることからはじめました。1年生もお兄さん、お姉さんたちを見習って、はにかみつつも一人ずつクラスと名前を言いました。

全員の自己紹介が終わったら、楽しいなかよし遊びタイム。上級生達は、年齢の異なるグループの仲間全員が楽しめるような遊び方を考えて下級生をリードし、素敵なお兄さん、お姉さんぶりを発揮していました。初めはとまどっていた1年生も、優しく遊んでもらって大満足。頼もしい上級生が大好きになり、思いっきり甘えていました。

中町北小学校

学校は楽しいね

中町北小学校に今年は23人の1年生が入学してきました。

全校生は206人と少なくなりましたが、新しく「23人の宝物」が加わり、楽しい学校生活がスタートしました。

5月12日には「1年生かんげい会」が行われました。6年生が中心となって計画・準備をしました。1年生は、多くのお兄さんやお姉さんに温かく迎えられて、とても嬉しそうでした。



アーチをくくって1年生入場

1年生の感想から

●おねえちゃんたちがおみこしわっしよいをしてくれてうれしかったです。いつもよりたかくなつて、よくみえました。



おみこしワッショイ!

1年生かんげい会

◎「1年生の子はおみこしを楽しみにしているよ。」と先生が言われました。私も1年生の時やつてもらいました。高くていい気持ちでした。その喜びを、今度は私たちが届けるんだと思うと、ちよつときんちようしました。でも、無事成功しました。1年生の顔を見るといい笑顔で、私も気持ちよかったです。

6年生の作文から



◎じぶんのかおをかいでもらうてうれしかったです。じこしようかいでなまえをはっぴようするのがはずかしかったけど、できてよかったです。



ぴっくあつ

松井小学校

自分で守る「自分の命」 交通安全教室

4月23日に交通安全教室を行いました。交通ルールを守って安全な登下校ができるようにと、入学後できる



だけ早い時期に松井幼稚園と合同で行っています。

西脇警察署の方から横断歩道の渡り方や自転車の乗り方についてお話を聞き、幼稚園児は右側通行や横断歩道の渡り方など、また、小学生は車間距離や交差点での一旦停止など、正しい道路の歩き方や自転車の乗り方について、学年に応じて運動場や学校周辺の道路を利用して実習をしました。

交通安全教室の実施については、松井駐在所の中島さんをはじめ、PTA安全対策部のみなさん、交通安全委員会のみなさんなど多数の地域の方々にお世話になりました。本当にありがとうございました。

1年生初めの歩は右左



1年生初めの歩は右左

児童集会

縦割り班活動



各学年の児童を10班に分けて異年齢の縦割り班を編成し、リーダーの養成と学年間の交流を目的にいろいろな活動を行っています。最初の縦割り班活動は、春の遠足でした。6年生と1年生が手をつないで歩く様子は、とても微笑ましく、楽しい遠足になったようです。

5月11日の児童集会では、児童会の役員が計画した2人3脚リレーを、縦割り班の対抗で行いました。高学年の子が低学年の子に歩幅を合わせて走る姿がユーモラスでした。



力を合わせてイチニ！1・2！

子どもタイムズに見る 杉原谷小学校



2号 (2006.8.1)
190名の明日をになう
心豊かな杉小っ子
～豊かに感じ伝え合い喜び合う～

4号 (2007.3.1)
やさしさいっぱい学校に
絵手紙・田植え・福祉体験

6号 (2007.9.1) クラスの日記
子どもの日記帳から

8号 (2008.3.1)
メイドイン杉小杉原紙の卒業証書

10号 (2008.9.1)
みんなの宝物 大好き杉原川
大袋の梅花藻
ホタルの住む里杉原谷
杉原川に住む生き物たち

5号 (2007.6.1)
よく学び よく遊ぶ
心豊かな杉小っ子の育成
～未来を切り拓き
世界に羽ばたけ！杉小っ子～

1号 (2006.5.1)
多可町の教育は杉原谷小から
春の家の美しい芝生・EM菌

3号 (2006.11.1)
杉小のたくましい体は
「杉小サスケ」から

7号 (2007.12.1) 保健室から
いいこといっぱい
～よく噛んで食べよう！～

9号 (2008.6.1) 校長先生の目
世界に羽ばたけ！杉小っ子

11号 (2008.12.1) クラスの日記
心を鍛え絆を深める 千ヶ峰登山

12号 (2009.3.1)
受け継ぐ 昔あそび・杉小の桜...



校区を縦断して流れる「杉原川」は北播磨の最北端 山崎上の山中から始まり、下流に行くにつれ 多くの支流の水を集めながら川幅を広げ、西脇市で加古川に合流する。この清流に植をざらし杉原紙を漉く。川底には梅花藻が白い花をつけ、川岸にはホタルが舞う。この水が水田に引かれおいしいコシヒカリを育ませる。本校では、このすばらしい郷土に根ざしながら、未来を切り拓き、世界に羽ばたけ！杉小っ子の育成をめざして、これからも歩み続けていきます。

<http://www.takacho.jp/sugisyou/>



杉原谷小学校

ひっくあふ学校園



八千代南小学校

本年度の研究主題

考えや思いを伝え、
かかわり合う子どもの育成

本校は、昨年度までの7年間、

教師一人一人が「こんな授業をめざして」「こんな学級をめざして」という、個人のテーマを掲げ「一人一研究」を行ってきました。

全教師が自分の持ち味を生かした授業を互いに公開し、研鑽しあいながら児童の学力向上に努めてきました。

本年度は、これまでの研究の成果を踏まえながら「規律ある生活態度」や「人権意識の高揚」など、学力形成の土台となるべき態度や心の育成に力を入れたと考えています。

特に、国語や道徳、特別活動に重点をおき、児童が望ましい人間関係を築くために、「自分の考えや思いを伝え、主体的にかかわり合いながらお互いを大切にする子どもの育成」を研究の中心に据え取り組んで参ります。

4月25日授業参観



○特別活動
集団活動でかかわり合うためのスキルを高める。

○道徳の時間

授業改善により、お互いを理解し、尊重し合う態度を育てる。

○国語

「話す」「聞く」を中心に、伝え合う言葉の力を育てる。

「伝え合う」「かかわり合う」力を育てるための視点

八千代北小学校

ペットボトルのキャップを集めて
世界の子ども達に
ワクチンを届けよう

今年も取り組みます。

昨年度、道徳（子どもの権利条約）の学習をきっかけに始まった「ワクチンを送ろう」の取り組みは、保護者・地域の皆様のご協力



で、157人分のワクチン

をカンボジアへ送ることが出来ました。今年も継続していこうと児童会を中心に話し合いました。今年は、地域の施設にも協力を

をお願いし、キャップの回収箱の設置をお願いしています。

一人でも多くの命が救えればと思います。

児童の作文より



キャップ集めのPR用のポスターを作りました。キャップフレンドをみんなで作って、「小さなキャップが、大きな希望に変わる」にしました。このポスターと回収箱を持って八千代区内の学校や地域局などへ、ペットボトルのキャップを集めてもらうように頼みに行きました。どこも、協力していただけたことになりました。

昨年よりもたくさん集まるといいなと思いました。





びっくあつ

八千代西小学校

みんなの力で
こんなにたくさん
引けたよ!



「去年、おじやみで一緒に遊
んだ子やな。」
「また遊びたいな。」

八千代西小学校では、昨年度
から毎月15日を「ふれあい草引
き」の日として、地域の方に來
ていただき、掃除の時間に全校
生が運動場の草引きをしていま
す。今年度1回目の草引きは、
前日に雨が降り、引きやすかつ
たこともあって、一輪車にいつ
ぱいの草が引けました。草引き
をしている時には、

ふれあい 草引き



来てくださって
ありがとうございました。



「去年、おじやみで一緒に遊
んだ子やな。」
「また遊びたいな。」

といった会話が聞かれ、ふれ
あいを楽しんでいる様子が伺え
ました。最後に、来ていただい
た方に桜の花びらのしおりと鉢
花をプレゼントしました。5・
6年生がお礼の気持ちを込めて
書いたメッセージカードもつけ
ています。ふれあい草引きを通
して、今まで以上に、地域の方
と子どもたちとのつながりが深
まっていくことを願っています。
今年度もどうぞよろしくお願
いいたします。

草引きしながら、
楽しくお話
しているよ。



中町中学校



竜神太鼓クラブをご存じです
か? 中町中では昭和63年から
竜神太鼓の取り組みを始め、竜
神太鼓クラブとして現在に至つ
ています。3月29日、第24回
多可町翠明湖マラソン大会が開
催され、その竜神太鼓クラブの
生徒達がボランティアとして今
年も参加しました。今年は新し
いハッピを着ての演奏となりま
した。また、生徒会役員をはじ
め多くの生徒も有志で参加し、
大会を盛り
上げました。

竜神太鼓クラブ 新ハッピ披露!

今年度、中町中学校
では、「ボランティア
クラブ」を立ち上げま
す。「ボランティアク
ラブ」とは、本来の部
活動とは少し異なった
スタイルで行う活動の
母体です。現在予定し
ている主な活動内容と
しては、中区内の清掃
活動等の奉仕作業をは
じめとして、翠明湖マ
ラソンや児童館まつ
り、社協まつり、かえ
っこバザール等の多可
町内の催し物へボラン
ティアスタッフとして
参加していくことで
す。町内でボランティ
ア活動を行っている中
町中の生徒を見かけら
れましたら、声をかけ
てやっていただけると
幸いです。

ボランティア クラブ



平和学習

・・・沖縄修学旅行を通して・・・

加美中学校では、沖縄への修学旅行を平和学習の一環として位置づけ、取組を進めている。

【平和学習指導計画】
2年生（2月～3月）

○修学旅行事前学習

・沖縄の歴史（平和）
3年生（4月～5月）

○ビデオ鑑賞

「さとうきび畑の唄」

○平和宣言文の作成

○合唱曲「平和の鐘」の練習

○平和を祈る折り鶴作成

生徒会が全校生に呼びかけ、作成

○修学旅行（5月7日～9日）

道の駅かでなより

・米軍基地を望む

・ひめゆり平和祈念資料館

・戦争体験談を聞く

・マブチラガマ見学

・平和集会（摩文仁の丘）

○修学旅行事後学習

【生徒感想】

ビデオ「さとうきび畑の唄」を見て戦争では、殺された人も、殺した人も、だれもが被害者だと思つた。

「こんな事をするために生まれてきたんじゃない」という一言には、涙が出ました。



ひめゆりの塔で

道の駅

「かでな」

米軍基地が見えました。まだ戦争の跡が残っているみたいで、とても悲しく思いました。

戦争体験談を聞いて

戦争の怖さがよくわかりました。涙が出そうなくらい悲しい現実でした。

沖縄戦没者名簿の碑を見て、「ひいおじいちゃんの名前があった。」という二人の友だちの声に、生徒たちは、戦争は決して遠い所の話ではないと、改めて感じていました。

「亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、私たちはその現実から目を背けず、過去を見つめ、戦争の悲惨さや平和の尊さを語り継ぎ、平和を願う心の輪を広げていくことを誓います。」
加美中学生の平和への誓いが、摩文仁の丘に響き渡りました。

遠足で 新入生 歓迎 吹奏楽部の演奏も



新入生も少し中学校生活に慣れてきた4月17日、全校生徒で中区の北播磨余暇村公園へ遠足に行きました。この遠足は、新1年生が自転車に慣れることや全校生が交通规则や安全を守ることへの意識を高めることを目的とした自転車での遠足です。往復の道の要所、要所で先生が交通指導をしながら審査する「交通コンテスト」も行いました。ふざけたり、危険な運転をすることもなく行き帰りができました。

全校生で北播磨余暇村公園へ



余暇村公園では生徒会が「新入生歓迎集会」をおこないました。ビンゴゲームや部活動の紹介を行いました。部活動の紹介では、それぞれの部活動が工夫して自分たちの部活動の紹介をしました。吹奏楽部はドリル演奏を行い部の紹介をするともに元気な演奏で歓迎会を盛り上げてくれました。お弁当を食べて学級や学年ごとに楽しい時間を過ごしました。ちよつと疲れたけれど思い出がたくさんできた1日となりました。



兵庫県立多可高等学校

多可郡多可町中区東山553 TEL: 0795-32-3214

多可高校はこんな生徒を育てます



「福祉のこころ」を育み、自らを磨き、地域社会に貢献することを通じて自己実現を図ろうとする生徒を育てます。



多可高校の目指す「福祉のこころ」

- ・命を大切にし、自分を認め、
相手を認める思いやりの心
- ・地域社会を支える共生の心
- ・豊かな福祉社会を築く自覚の心



多可高校の特色

- 1 生徒の進路希望や興味関心に応じて系統的に教科・科目が選択できるように、2年生から「総合カルチャー類型＝大学進学」「福祉ボランティア類型＝福祉関係への進学・就職」「情報ビジネス類型＝就職」の3類型に分かれ、生徒の力を伸ばし進路実現を目指します。
- 2 平成14年度から海外修学旅行（マレーシア・オーストラリア・シンガポール）を実施するとともに、昨年度からタイ王国との国際交流を開始し、国際的な視野を持った人材の育成に努めています。
- 3 少人数授業、習熟度別授業を実施するなど生徒一人ひとりの学習状況に応じた指導を充実し、多様な学びを可能にするために特色ある選択科目を開設しています。また、生徒の学ぶ意欲を伸ばすために、積極的に補習・補講を行っています。平成20年度から土曜補習も実施しています。



兵庫県立北はりま特別支援学校

〒679-1112 兵庫県多可郡多可町中区関子602-1
TEL (0795) 32-3672 FAX (0795) 32-3967
<http://www.hyogo-c.ed.jp/~kitaharima-sn/>

校訓

明るく
仲良く
生き生きと

祝！30周年

昭和54年4月兵庫県立水上養護学校中町分校として開校して以来、30周年を迎えることとなりました。平成4年には兵庫県立北はりま養護学校となり新たに高等部が設置され、平成19年には兵庫県立北はりま特別支援学校として校名を変更し、現在のはのびく、きずな訪問学級を含め106名の生徒が在籍しています。

こいのぼりゆれる中庭

毎朝、生徒達と一緒にあげています。休み時間の中庭はキャッチボールをしたり、遊びかけっこをする子供たちでいっぱいです。



トピックス

〈入学式〉



4月9、10日の両日、本校・のびく訪問学級・きずな訪問学級でそれぞれ入学式が行われました。今年度は33名の児童生徒が入学し、新たな学校生活をスタートさせました。一日と学校になじみ行動範囲が広がっていくことでしょう。

〈春の遠足〉



小学部は金比羅さんへ徒歩で出かけ、暖かい春の日差しの中花見をしました。中学部は余飯村公園へスクールバスで出かけました。上の写真は中学部の光景ですが、一年生もすぐにうちとけてゲームを楽しみました。

〈音楽療法〉



外部講師の先生をお招きして音楽療法も取り入れています。音楽を通して楽しいやりとりで思わず笑顔もほころびます。音楽療法士の先生以外に、作業療法士、理学療法士、言語聴覚士、介護福祉士 etcの先生方にお世話になっています。

平成21年度のおもな行事（6月～3月）

- 6月 高等部現場体験実習（※）プール（～7月）
- 9月 運動会（26日）
- 10月 薩摩芋掘り交流（7日）30周年記念行事、学習発表会（24日）
- 2月 マラソン大会（3日）

地域でお世話になります

※高等部現場体験実習（6月8日～19日）

「自立をめざし、働く体験を通して社会生活へ参加しようとする力を高める」を目標に、地域の事業所や作業所で就労体験をします。お世話になりますが、よろしくお願ひします。また、受け入れ希望がありましたらご連絡ください。

子ども向け体験活動のつれな

多可町教育委員会では、小学生向け体験活動として夏休みアドベンチャー・スクールを実施しています。

◎参加した子どもたちの感想から◎

① ティラミスづくり
ティラミスづくりに参加して、ちがう学校のひとと友だちになれました。新しくできた友だちと作れてとてもうれしかった。友だちと作っていいな！ティラミスもおもしろいそうにできた。新しくできた友だちと作ったティラミスは、さいこう！です。

② カラフルビーズ
ビーズで花を作っておもしろかったよ。ビーズが小さくて作りにくかったけどおもしろかったよ。作る前は作れないと思ったけど作れたよ。

わたしは、一つのハンカチでこんなものができんだなあと思いました。はりを使うきかきもあまりないので、すこよかったです。

③ かみTV一日体験
さつえいできてすこよかったです。かみTVにしようしよくしてしごとをしようと思った。

④ 乗馬体験
馬にのつたとき、すこよ高くてびっくりしました。人間をのせているから重たいだらうなと思いました。

去年も行ったけど、もう一回やってよかったです。馬で両手ばなしをいたり、馬がかわいかったのでさわたり、いろいろできました。この「アドベンチャー・スクール」はいろいろ行きたいことが見つかるのでうれしいです。

⑤ 化石発掘体験
はじめての化石ほりであまり取れないと思ったけど、石をたいてみるとよくできました。楽しかったです。自分でさがせたからよかったです。化石をいっぱい見つけたから妹にもあげたいです。

子どもたちは、体験活動の中で、感動したり、驚いたりしながら、「なぜ、どうして」と考えを深める中で、実際の生活や社会、自然の在り方を学んでいます。そして、そこで得た知識や考え方を基に、実生活の様々な課題に取り組み、やり遂げることで達成感を味わったり、人との信頼関係を築いて共に物事を進めていく喜びや充実感を体得したり、コミュニケーション能力を身につけたりもしています。

この体験活動をさらに充実させるために多可町社会教育委員会では、2年間にわたって青少年の体験活動のあり方について協議され、課題を解決するための提言が出されました。

〈協議・提言〉

○多可町の青少年体験活動で実施している事業は、本場に子どもたちの学びや育ちの糧となっているか

・一定の成果が見られる

・体験活動の意義を十分生かせるようにする

・プログラムの質から質への見直しを図る

・「教え」「任せ」「見守る」という段階的な指導を行う

・社会教育指導者としての自覚を持ち、子どもと関わる

・参加者を増やす取り組みを行う



昨年度アドベンチャー・スクール
(化石発掘体験)

○多可町の青少年体験活動をより望ましいものにしていくための小学生向け事業と中学生向け事業のあり方について

〈小学生向けの事業〉

・内容が重複しているものの精選を行う

・音楽的・文化的な内容、スポーツ体験・野外活動等これまでになかった内容について取り入れる

・活動内容と進め方などの実施方法の見直しを行う

〈中学生向けの事業〉

・数が少ないため新設が考えられるが、中学生の忙しさを考えると参加が難しいため、あまり増やし過ぎない
・中学生の生き方のモデルになるように多可町の大人についていいなと中学生が思える内容の事業を取り入れる
・現行の小学生向けの事業等を手伝うという形の中学生ボランティアサークルを立ち上げる



昨年度アドベンチャー・スクール
(ティラミスづくり)

これらの二年間の社会教育委員会の提言を受け、今年度の体験活動に生かせるように取り組んでいきます。

〈二十一年度の努力事項〉

- ・より体験活動の目的を明確にし、内容も工夫したプログラムの事業を計画・実施する
- ・社会教育指導者としての自覚を持ち子どもと関わることを心がける
- ・学校に協力をお願いして、事業の良さを子どもに伝える
- ・多くの子どもが参加しやすい体制を整える

〈二十一年度の新設〉

- ・（小学生向けの事業）
- ・キャンブ
- ・音楽体験
- ・（夏休みアドベンチャー・スクール）
- ・（中学生向けの事業）
- ・多可町の先輩に学ぶ事業
- ・中学生ボランティアサークル



将来の多可町を担う子どもたちには、いきいき元気に伸びて欲しいということ、保護者・地域のみなさんには、体験活動の意義を理解していただき、ぜひとも体験活動への参加の機会を与えてあげていただければと思います。

中学生による

ボランティアサークルが発足します！

ボランティア活動（体験）には、青少年が自分の可能性に気づき、社会の仕組みや課題を知るといふような人格的成長や社会的成長を促す効果があるといわれています。

本年度、町内3中学校の全生徒に呼びかけ、「多可町中学生ボランティアサークル」を立ち上げます。すでに中学生にはチラシを配布して募集が始まっています。

これまでは、それぞれの施設から各中学校が依頼を受け、中学校ごとに多くの生徒がボランティア活動に参加していましたが、本年度からはその窓口を一本化し、さらに活動の場を増やしていきたいと考えています。



昨年度ボランティアの様子
社協まつり（10月）



昨年度のボランティアの様子
子育て学習センター秋まつり（10月）

中学生は、勉強や部活にも忙しいと思いますが、時間があるときに、自分の時間を役立てたいと思う生徒が一人でも多く登録し、中学生の元気を学校の外でも発揮して、活躍してくれると期待しています。

特に、小学生向けの野外体験活動（キャンブ）では、企画から関わってもらうことも考えています。企画や運営の楽しさ、そして難しさが体験でき、いろんなことを学ぶよい機会になると思っています。

また、活動を通して町内のいろんな人との関わりから知り合いを増やし、地域の一員としての自覚を高めたり、人の役に立つことで得られる充実感を味わってほしいです。

さらに高校生ボランティアとの交流を通して、ボランティアとしての意識や資質の向上を図りたいと考えています。

登録した生徒には、ボランティア登録証と、年度末に活動記録証を発行します。

地域でボランティアとして活動している中学生を見かけられましたら、ぜひご注目ください。

中学生ボランティアサークルの活動の場（予定）

- 各種体験活動等の手伝い
（公民館・社会教育課）
アドベンチャー・スクール
・出前園遊ひろば
（児童館・子ども課）
・おもしろ理科教室
・わくわく体験教室
・子連協キャンブ
（子育てふれあいセンター）
・交流
・学習会
○イベントの手伝い
・社協まつり
・児童館まつり
○スポーツ事業の補助
・翠明湖マラソン
・多可町駅伝等のイベント
・町民体力測定
・ビーチボールバレー大会
・キンボール大会
・ファミリーバドミントン大会
○体験活動の計画・準備・運営
・アドベンチャー・スクールでのキャンブ

8月

日	付	曜	内 容	会 場	対 象	参 加 費	お問合せ・申込先	分 類
8月1日	土		冒険ひろば「ひんやり体験」	那珂ふれあい館	幼・小学生	300円	教育委員会社会教育課	体験
			かんたん楽しい手芸教室	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	100円	那珂ふれあい館	体験
			ご期待ください! トライやる企画	湖畔の広場	どなたでも	未定	なか・やちよの森公園	体験
8月2日	日		夏のデザート作り(さわやかゼリー)	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	300円	那珂ふれあい館	体験
			カラフル勾玉作り			200円		
			アマガツカみ取りと宝探し	溪流の広場	どなたでも	800円	なか・やちよの森公園	体験
8月9日	日		かえっこパズル	八千代公民館	どなたでも	無料	中・みなみ児童館	交流
			青少年のための科学の祭典	那珂ふれあい館	どなたでも	無料	那珂ふれあい館	体験
8月13日	木		勾玉作り(午前・午後各1回)	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	150~200円	那珂ふれあい館	体験
8月15日	土		デコ勾玉作り	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	350円	那珂ふれあい館	体験
			夏休み 森の工作教室(当日参加OK)	溪流の広場	小学生	100~300円	なか・やちよの森公園	体験
8月16日	日		夏休み! ロープワーク講習会	湖畔の広場	どなたでも	200円	なか・やちよの森公園	学習
8月18日	火		公民館の学問所 キャンパスツアー	神戸大学(予定)	高校生	1500円	八千代公民館	体験
8月19日	水		森の時計屋さん	溪流の広場	小学生	700円	なか・やちよの森公園	体験
8月20日	木		勾玉作り(午前・午後各1回)	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	150~200円	那珂ふれあい館	体験
			間伐材で貯金箱づくり	溪流の広場	小学生	500円	なか・やちよの森公園	体験
			巣箱の貯金箱づくり					
8月22日	土		エコ紙すき体験その1	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	350円	那珂ふれあい館	体験
			ちぎり絵教室			100円(材)500円~		
			色イロ探偵団 植物の色の不思議を探ろう!	湖畔の広場	小学生	500円	なか・やちよの森公園	体験
8月23日	日		ハーブをつかった体験	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	未定	那珂ふれあい館	体験
			森の工作(迷路)			350円		
			からくり玩具をつくらう!	溪流の広場	小学生	500円	なか・やちよの森公園	体験
8月29日	土		くみひもぞうり作り	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	350円	那珂ふれあい館	体験
			七宝焼き教室			100円(材)別途		
8月30日	日		児童館まつり	中央公園	どなたでも	未定	中・みなみ児童館	イベント
			エコ紙すき体験その2	那珂ふれあい館	8/22の参加者		那珂ふれあい館	体験
			小さな勾玉		幼稚園児以上	200円		
			蕎麦づくり① ソバと白米の種まき	湖畔の広場	どなたでも	300円	なか・やちよの森公園	体験

9月

日	付	曜	内 容	会 場	対 象	参 加 費	お問合せ・申込先	分 類
9月5日	土		陶芸体験(ガーデニング)その1	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	350円(2回分)	那珂ふれあい館	体験
			かんたん楽しい手芸教室			100円(材)500円		
9月6日	日		カラフル勾玉作り	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	200円	那珂ふれあい館	体験
			陶芸体験(お皿)その1			350円(2回分)		
			ガーデニングフェアづくり	湖畔の広場	中学生以上	3000円	なか・やちよの森公園	体験
9月12日	土		おうちおばあちゃん児童会展 ~9月23日(水・祝)	ガルテン八千代体育館	幼・小学生	無料	教育委員会社会教育課	イベント
			勾玉作り	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	150~200円	那珂ふれあい館	体験
			ちぎり絵教室			100円(材)500円~		
			お月見コンサート&お茶席	湖畔の広場	どなたでも	500円	なか・やちよの森公園	交流
9月13日	日		米粉パンづくり	交流会館	小学生	未定	中・みなみ児童館	体験
			デコ勾玉作り	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	350円	那珂ふれあい館	体験
			東山古墳群めぐり			無料		学習
9月19日	土		『出前』どんぐりっ子の森あそび	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	100円(材)300円	那珂ふれあい館	体験
			くみひもぞうり作り			350円		
9月20日	日		草木染め体験 自然の色探し	湖畔の広場	どなたでも	500円	なか・やちよの森公園	体験
9月21日	月・祝		山野草スケッチと壁掛けづくり	溪流の広場	どなたでも	300円(材)200円	なか・やちよの森公園	体験
9月22日	火・祝		自然を写そう入門編 デジカメを使いこなそう	溪流の広場	どなたでも	300円	なか・やちよの森公園	体験
9月23日	水・祝		竹の太根おろし器づくり	湖畔の広場	中学生以上	800円	なか・やちよの森公園	体験
9月26日	土		陶芸体験(ガーデニング)その2	那珂ふれあい館	9/5の参加者		那珂ふれあい館	体験
			ハーブをつかった体験		幼稚園児以上	未定		
			栗拾いとグリゴ飯づくり	湖畔の広場	どなたでも	300円	なか・やちよの森公園	体験
9月27日	日		陶芸体験(お皿)その2	那珂ふれあい館	9/6の参加者		那珂ふれあい館	体験
			七宝焼き教室		幼稚園児以上	100円(材)別途		
			サツマイモをつくらう② イモ掘りとコスモスの種まき	湖畔の広場	どなたでも	500円	なか・やちよの森公園	体験

(お問合せ・申込み先電話番号)

社会教育課 32-1250
 那珂ふれあい館 32-0685
 みなみ児童館 35-1420

八千代公民館 37-0596
 子ども課 32-5121
 県立なか・やちよの森公園 30-0050

生涯スポーツ室 32-5151
 中児童館 32-2284

6月

日付	曜日	内容	会場	対象	参加費	お問合せ・申込先	分類
6月6日	土	勾玉作り	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	150～200円	那珂ふれあい館	体験
		くみひもぞうり作り			350円		
		冒険ひろば「びくびくかひかるどろだんご」			無料		
6月7日	日	森の工作	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	350円(2回分)	那珂ふれあい館	体験
		かんたん楽しい手芸教室			100円(材)400円		
6月13日	土	はりこ工房『葉紙屋』はりこ教室	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	100円(材)300～500円	那珂ふれあい館	体験
		ちぎり絵教室			100円(材)500円～		
		トンボ玉教室	八千代公民館	中学生以上	2000円	八千代公民館	体験
		水辺の生き物調査	湖畔の広場	どなたでも	100円	なか・やちよの森公園	体験
6月14日	日	ハーブの挿し芽とハーブティー♪	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	100円(材)300円	那珂ふれあい館	体験
		東山古墳群めぐり			無料		学習
6月20日	土	はりこ工房『葉紙屋』はりこ教室	那珂ふれあい館	6/13の参加者		那珂ふれあい館	体験
6月27日	土	勾玉作り	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	150～200円	那珂ふれあい館	体験
		七宝焼き教室			100円(材)別途		
		多可郡中学校総合体育大会	町内	中学生		教育委員会学校教育課	スポーツ
6月28日	日	自然素材で時計風壁飾り	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	300円	那珂ふれあい館	体験
		おもしろ歴史セミナー			100円		学習
		お父さんの出番です	八千代公民館	小学生と家族	未定	中・みなみ児童館	交流
		ビーチボールバレーの集い	アスナル	小学生と家族	300円	生涯スポーツ室	スポーツ

7月

日付	曜日	内容	会場	対象	参加費	お問合せ・申込先	分類
7月4日	土	冒険ひろば「ヘルシー♪夏やさいピザ」	溪流の広場	幼・小学生	300円	教育委員会社会教育課	体験
		七夕パーティー 草もち	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	100円	那珂ふれあい館	交流
		かんたん楽しい手芸教室			100円(材)500円		体験
7月5日	日	陶芸体験(風鈴作り)その1	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	350円(2回分)	那珂ふれあい館	体験
		おもしろ歴史セミナー			100円		学習
		夏のキノコ観察会	湖畔の広場	どなたでも	300円	なか・やちよの森公園	体験
7月11日	土	陶芸体験(キャンドルカバー)その1	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	350円(2回分)	那珂ふれあい館	体験
		ちぎり絵教室			100円(材)500円～		体験
		お米ができるまで③ ～ヒエヒエの巻	湖畔の広場	どなたでも	300円	なか・やちよの森公園	体験
7月12日	日	親子で野外料理	未定	小学生と保護者	未定	中・みなみ児童館	交流
		親子で発掘体験	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	150円	那珂ふれあい館	体験
		東山古墳群めぐり			無料		学習
		おもしろ歴史セミナー	湖畔の広場	中学生以上	100円	なか・やちよの森公園	体験
7月18日	土	カラフル勾玉作り	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	200円	那珂ふれあい館	体験
		昆虫観察会	湖畔の広場	どなたでも	300円	なか・やちよの森公園	学習
7月19日	日	夏野菜をつくらう④ ～ダッチオーブンでどぞづくり～	湖畔の広場	どなたでも	500円	なか・やちよの森公園	体験
7月23日	木	デコ勾玉作り	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	350円	那珂ふれあい館	体験
7月25日	土	陶芸体験(キャンドルカバー)その2	那珂ふれあい館	7/11の参加者		那珂ふれあい館	体験
		くみひもぞうり作り		幼稚園児以上	350円		
		夜の虫を探そう	中央公園グラウンドほか	中学生	100円	子ども課	スポーツ
7月26日	日	ハーブをつかった体験	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	未定	那珂ふれあい館	体験
		陶芸体験(風鈴作り)その2		7/5の参加者			
		暑気払い! 竹の食器づくりとそうめん流し	湖畔の広場	どなたでも	500円	なか・やちよの森公園	体験

夏休み中限定の企画

内容	会場	対象	参加費	お問合せ・申込先	分類
夏休み子どもアドベンチャースクール	町内外各施設	小学生	実費	教育委員会社会教育課	体験
ハートフルスクール(小学コース)		中学生			交流
ハートフルスクール(中学コース)		小学生			学習
木工教室	みなみ児童館	小学生	(材)2000円	みなみ児童館	学習

■ごちゅうい■

- 掲載しているイベントについては、日程・内容等が変更になる場合がありますのでご注意ください。
- 実施時間等の詳細については、各施設・イベントごとに配布されるチラシ等をご覧ください。
- お申し込みについては、各イベントの申し込み受付開始後に可能となります。
- (なか・やちよの森公園のイベントについては、実施日の前月1日から受け付けが開始されます)

あっぱれ多可キッズ！

今回の第13号より、学校園での活動や地域活動、スポーツ等に頑張っている子どもたちをピックアップして特集する「あっぱれ多可キッズ！」を連載していきます。



八千代北小学校6年 松田 稔君

「2009兵庫県小学生陸上記録会」が5月6日（水・祝）に加古川運動公園陸上競技場で開催されました。今回は、この大会の6年生男子100m走に出場し、3位に入賞した松田稔君（八千代北小学校）にインタビューしました。

小さい頃からお兄さんの走る姿を見ていた松田君は、「自分も走ってみたい」とはんやりと思っていたそうです。そして、その思いが大きくなり、5年生時の運動会、4・5・6年生が競う「高学年学級対抗リレー」です。練習ではいつも6年生に負けていましたが、学年児童数が少なく、クラスみんなが2回ずつ走る5年生チームの中、松田君は一人で3回走り、クラスみんなが力を合わせてバトンをつないだことで、見事優勝しました。このことで、走る楽しさを味わい、大きな自信になったそうです。

そして昨年度の北播地区小学生陸上競技記録会。学校の運動場では、直線コースがとれるのは最大でも約80m。100mのタイムを計ることはおろか、自身にとって初めて100mを走ったのがこの記録会でした。初めての100m走で全体の3位で決勝に残り、2回目の100m走でタイムを縮め13秒79でなんと優勝しました。

6年生に進級して迎えた今大会は「自分の今のタイムを知りたい」との思いから出場し、スタートラインでは自己ベストの更新だけを考えていたそうです。自身3回目の100m走は13秒55で、1位とはわずかに0秒06差の第3位となりましたが、目標の自己ベストをうれしうに語ってくれました。

走ることに以外にも、地域ではスポーツ少年団のサッカーチームに所属し、サッカーにも力を入れています。また、学校では6年生として、様々な活動にも積極的に取り組んでいます。走ることで得た自信が、色々とラスになっているのが伝わってきました。

次の目標は？との質問に、しばらく考えた後で、「12秒台で走る」と全国大会出場」と語る松田君。走ることを通して挑戦する少年の思いを静かに語ってくれました。



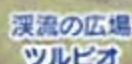
11月の記録会でのゴールシーン

知っ得TakaTown

こちら新しいコーナー、「知っ得TakaTown」です。このコーナーでは、多可町の子どもたちに対しての、地域の耳寄り情報や、おもしろスポットを紹介しています。



湖畔の広場
キノピオ



渓流の広場
ツルピオ

初回となる今回は、中区麓屋の翠明湖の湖畔にある、「兵庫県立なか・やちよの森公園」の紹介です。

この公園は中区麓屋の「湖畔の広場」と、八千代区依田の「渓流の広場」の2つからなるとても大きな公園です。両広場の間には、山越えの遊歩道が整備されていて、歩いて行き来ができるようになっています。

なか・やちよの森公園はどんなところなのか、子ども向けにどんなことをしているのか、森作り担当をされている寺尾真由子さんからメッセージをいただきました。



田嶋え



ツルのブランコ



森の妖精づくり

兵庫県立
なか・やちよの森公園

〒679-1133 多可郡多可町中区麓屋677-10
TEL:0795-30-0050 FAX:0795-30-0052
E-Mail:naka-yachiyonomori@sage.ocn.ne.jp

なか・やちよの森公園は、八千代区と中区にまたがった、森林や小川、湖など広い景色のなかで、四季を通じて豊かな自然を堪能できる場所です。ここで私たちは、人と動物や虫たちが一緒に仲良くすごせるようにいろいろな活動をしています。

その活動は、森の手入れや米、野菜作り、生き物の調査などたくさんありますが、中でも、森の中で、自然をより近くに感じられるように、遊びながら樹木や動植物とふれあったり、自然の材料を使った手作りの良さを味わえる工作など、季節ごとに様々なプログラムを行っています。

特に、今からは夏に向けて、そうめん流しやあまごのつかみどりなど楽しいイベントを企画していますので友達や家族と一緒に遊びに来てください。お待ちしております。